



日伊共同声明（概要）

令和8年（2026年）1月
外務省欧州局欧州第一課

1 日伊間の新たなパートナーシップ

- 2026年の日伊外交関係樹立160周年の機会に、日伊アクションプラン（2024-2027）の下で発展してきた幅広い協力を総括。あらゆる分野における両国の関係をますます拡大していくため、両国関係を「戦略的パートナーシップ」から「特別な戦略的パートナーシップ」へ再定義。

2 分野横断的協力の深化

- **自由で開かれたインド太平洋（FOIP）の実現**に向けた協力継続、FOIPとグローバル地中海の更なる連携促進を確認。本年予定されるイタリア海軍艦船の訪日を歓迎。**グローバル戦闘航空プログラム（GCAP）の進展**を確認。
- 経済安全保障の確保及びグローバル・サプライチェーンの強靭化の重要性を強調。あらゆる形態の経済的威圧、非市場的政策・慣行及び輸出規制への深刻な懸念を共有。
- 日EU経済連携協定の下での貿易促進や市場アクセス円滑化。AIロボティクス、半導体、バイオものづくり等の**先端分野における科学技術協力の一層の促進**、ハイテク分野における産業連携、直接投資・貿易フローの拡大推進に向けた協力を確認。
- 宇宙分野における新たな商業、産業、安全保障、科学分野のパートナーシップを促進するため、**宇宙協議を開催**することで一致。
- **クリーンエネルギー、エネルギー安全保障、防災分野**における協力進展を歓迎。両国のインフラ事業支援のため、長大橋の建設、運営及び維持管理に関する技術面での協力促進を確認。
- 大阪・関西万博における伊の貢献を評価。GREEN×EXPO 2027への伊の参加を歓迎。

3 国際場裡における協力

- ウクライナ、東シナ海及び南シナ海を含むインド太平洋、中東・アフリカ等の地域・国際情勢について幅広く意見交換。**力又は威圧によるあらゆる一方的な現状変更の試みに強く反対**する旨を表明。
- 北朝鮮の完全な非核化へのコミットメントを再確認。北朝鮮に対して拉致問題の即時解決を強く要求。
- ウクライナの公正かつ永続的な平和の実現や、ガザの安定化・復興に向けた引き続きの協力を確認。
- アフリカ開発を後押しするためのパートナーシップ強化に向けた共通の取組についても議論。